

平成 28 年度第 2 回 子ども・子育て会議 会議録

平成 29 年 2 月 23 日 (木) 16:00~16:40

今治市役所 第 1 別館 10 階 101 会議室

平成 28 年度 第 2 回今治市子ども・子育て会議 会議録（概要）

- 1 日 時 平成 29 年 2 月 23 日（木） 16:00～16:40
- 2 会 場 今治市役所 第 1 別館 10 階 101 会議室
- 3 報 告 施設選定部会より
教育・保育部会より
- 4 出席者 【委 員】 10 名
泉 浩 徳 委 員、松本修平委員、御堂和貴委員、八木良二委員、
龍田三津子委員、久米真佐美委員、秋山辰郎委員、矢野信子委員、
高須泰裕委員、渡邊美幸委員
【事務局】 16 名
健康福祉部長、健康推進課長、福祉政策課長、障がい福祉課長補佐
子育て支援課長、保育課長、学校教育課長、子育て支援課長補佐 2 名
保育課長補佐 2 名、保育課企画係長、子育て支援課こども福祉係長
子育て支援課こども健全育成係長、子育て支援課子育て支援係長
子育て支援課子育て支援係主査
- 5 欠席者 【委 員】 7 名
檜垣秀子委員、森一男委員、福田安民委員、清水正恵委員、
村上正親委員、梶原淳一委員、岡田亜紀委員

6 会議内容

会 長	当会議の開会 会長挨拶
会 長	新任委員の紹介（久米真佐美委員）
久米委員	自己紹介
会 長	議事録署名委員に御堂和貴委員を指名
会 長	次第 2 部会報告に進み、施設選定部会と教育・保育部会の報告について説明を求める。

事務局	資料1、資料2にもとづき、平成28年度第3回今治市子ども・子育て会議施設選定部会及び平成28年度第1回今治市子ども・子育て会議教育・保育部会の報告を行った。
会長	委員に質問、意見等を求める。 病児保育について期限を延長しても応募がないというのは、事業者にとって実施が難しいということなのか。
事務局	現在は、1施設「あおい小児科」において、平成29年4月に開始予定です。市としては、計画に基づき引き続き募集をかけていきたい。
渡邊委員	ファミリー・サポート・センターは、開設当初から今治駅近くのプレハブで実施しており事業開始から15年経った。事務所にはトイレもないし、打ち合わせをするには狭い。ファミリー・サポート・センターの実施場所について考えてほしい。 また、ファミリー・サポート・センターの提供会員として、富田小学校・富田保育所の子どもを夕方迎えに行くことがあるが、正門近くのピロティで子ども達だけが待っている。11・12・1月は日が暮れるのが早い。小学校の駐車場も暗いので危ないと感じている。
事務局	ファミリー・サポート・センターの事業開始にあたり、市の中心部で実施場所を探した経緯がある。設備の件に関しては、今後の課題としてNPOと協議していきたい。 富田の児童クラブにつきましては現在児童の増加に伴い、児童クラブ室の建設計画を進めており、外灯設備を設置する予定です。
会長	次第3 その他に進み、意見等を求める。
事務局	現在、今治市においては「公立保育所」「公立認定こども園」の民営化等の再編成を進めており、「平成29年度以降の取組方針」について説明をさせていただき、ご意見を頂戴いたしたい。

	<p>資料「今治市立保育所・認定こども園 再編成への取組方針(案)」にもとづき説明を行った。</p>
<p>会 長</p>	<p>委員に質問、意見等を求める。</p>
	<p>現在いる保育士は少子化の影響もあり、逆に保育需要が減っていくと思うがどうなるのか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>公立の場合は、保育士も正規雇用と非正規雇用の2通りがある。統廃合を行うにあたり、正規の保育士については別の保育所への異動、非正規保育士については、契約期間満了時点で更新するか、民間へ移るか等の判断が必要となる。</p>
<p>松本委員</p>	<p>現状で定員としては十分満たしているという状況は良くわかるが、0・1歳児の定員については希望者の要望に答えられにくくなっているのではないかと感じる。保育士の配置基準もあり難しいとは思いますが、3・4歳児から0・1歳児への定員の再配分についても考えていただきたい。</p> <p>子ども・子育て支援新制度が始まって、民間事業者へ国からの補助金が増えていることから国が移行に力をいれていることがわかつて思うが、今後この制度が将来的に続いていくのか教えていただきたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>育児休業制度も普及してきており、育児休業明けの1歳児が増えてきている。設備面での条件は十分満たしているが、保育士の確保が難しく定員までの受け入れができない施設も出てきている。定員の見直しについては、本事業計画のとおり進めていく予定であるが、保育士確保の対策が急務である。</p> <p>補助金については、現行の支援制度が平成27年度から5年間、平成31年度までは続くとして理解している。その後は、国の動向をみながら考えていきたい。</p>
<p>松本委員</p>	<p>もし補助金が減ってきた場合、民間が現状の保育レベルを維持できるように進めていただきたい。</p>

会 長	保育士の処遇改善についても取り組んでいただきたい。
事 務 局	来年度は、『今治市子ども・子育て支援事業計画』の見直しの年となっておりますので、より充実した計画になるよう委員の皆さまのご協力をお願いしたい。
会 長	当会の閉会

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

会 長 泉 浩徳 

署名委員 柳 淳和貴 